

# 令和3年度 阿賀野川・早出川総合水防演習

水防技術の向上・伝承及び水防団の士気高揚を図るとともに、幅広い主体の参加による地域社会全体の防災知識の普及及び防災意識の向上、実践的なシナリオによる災害対処能力の更なる向上を図ることを目的とし、総合水防演習を実施しました。

なお、演習実施にあたり、開・閉会式の短縮、感染リスクの高い訓練（避難訓練等）の事前撮影、無観客にするなど、新型コロナウイルス感染拡大防止に努めました。

- 開催日時 令和3年5月30日（日） 9:15～11:50
- 実施場所 阿賀野川水系早出川左岸（新潟県五泉市三本木地先）
- 実施した演習 水防工法訓練、救出・救護訓練、緊急排水訓練、避難訓練、情報伝達訓練他
- 参加機関 72機関（約730人、うち演習人員約500人）

## 開会式



副総裁（阿賀野川河川事務所長）による開会宣言

## オープニングセレモニー



五泉東小学校「よっちょれ演舞」（VTR）

## 本部役員挨拶



総裁 岡村局長



総裁 花角新潟県知事



副総裁 伊藤五泉市長



演習本部役員による水防団激励

## 実施した主な演習

### ■ 水防団による水防工法訓練



釜段工



月の輪工



積み土のう工

### ■ 関係機関との連携による総合的な訓練



介護老人保健施設による要配慮者避難訓練（VTR）



浸水想定地区の住民が避難（VTR）



自衛隊による孤立者救助

## 訓練の工夫点

- 演習時の新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、演習参加者の受付時の検温や手指消毒を徹底するとともに、整列した時の間隔の確保や、本部席、来賓席などテント内における座席間隔の確保を徹底しました。
- 新潟地方气象台との合同記者会見やダムへの事前放流の実施を加えたタイムラインによる実践的な訓練を実施しました。
- テレビ会議システムを利用した流域市長とのホットライン連絡を実施しました。
- 報道機関による報道（テレビ報道・新聞掲載）が行われ、ライブ配信やSNSの活用による広報で地域社会全体の防災知識の普及および防災知識の向上を図りました。
- 無観客となったため、展示パネルを事務所HPに記載し、各機関の取り組みを紹介しました。



### ■ 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策



受付時の検温



手指消毒の徹底



整列時の間隔を確保



テント内の座席間隔を確保

### ■ ホットライン（テレビ会議システムの活用）



五泉市長、新潟市長、阿賀野川河川事務所長によるWeb会議